

# おばちゃんがやってきた

ほめかた絵本



画：伴 麻紗子

ある日、アヤちゃんのお家のチャイムが鳴りました。  
アヤちゃんがお母さんと玄関に行くと、  
大好きなヤスコおばさんがいました。  
ヤスコおばさんはお母さんの妹です。

今日は大切な相談にやってきたのです。  
アヤちゃんは、いつものようにヤスコ  
おばさんに遊んでもらえると思い、  
うれしくて、ピョンピョンとびました。



お母さんとヤスコおばさんはリビングのソファに座って  
おしゃべりをはじめました。

アヤちゃんは、お絵かき道具やままごとや、  
人形をテーブルに並べました。

でも、お母さんもヤスコおばさんもおしゃべりに夢中です。  
「ねえ、ねえ、おばちゃん、おばちゃん！これ見て。  
これおもしろいよ。ねえ、おばちゃん聞ってるの！」  
アヤちゃんは必死にヤスコおばさんに話しかけます。  
でも、ヤスコおばさんは時々ニコッとするだけで  
相手にしてくれません。



アヤちゃんは、とうとう、ラッパを吹きながら  
テーブルの周りをまわりはじめました。

すると…



「アヤ子、いいかげんにしなさい。うるさいわねー！  
あっちへ行って遊びなさい！あんたは、いつも誰かくと、  
騒いでじゃまばかりするんだから。  
そんな子はみんなに嫌がられるわよ。」  
とお母さんに叱られてしまいました。

アヤちゃんはすっかり悲しくなって、とうとう泣き出して  
しまいました。

こんなこと、よくありますよね。

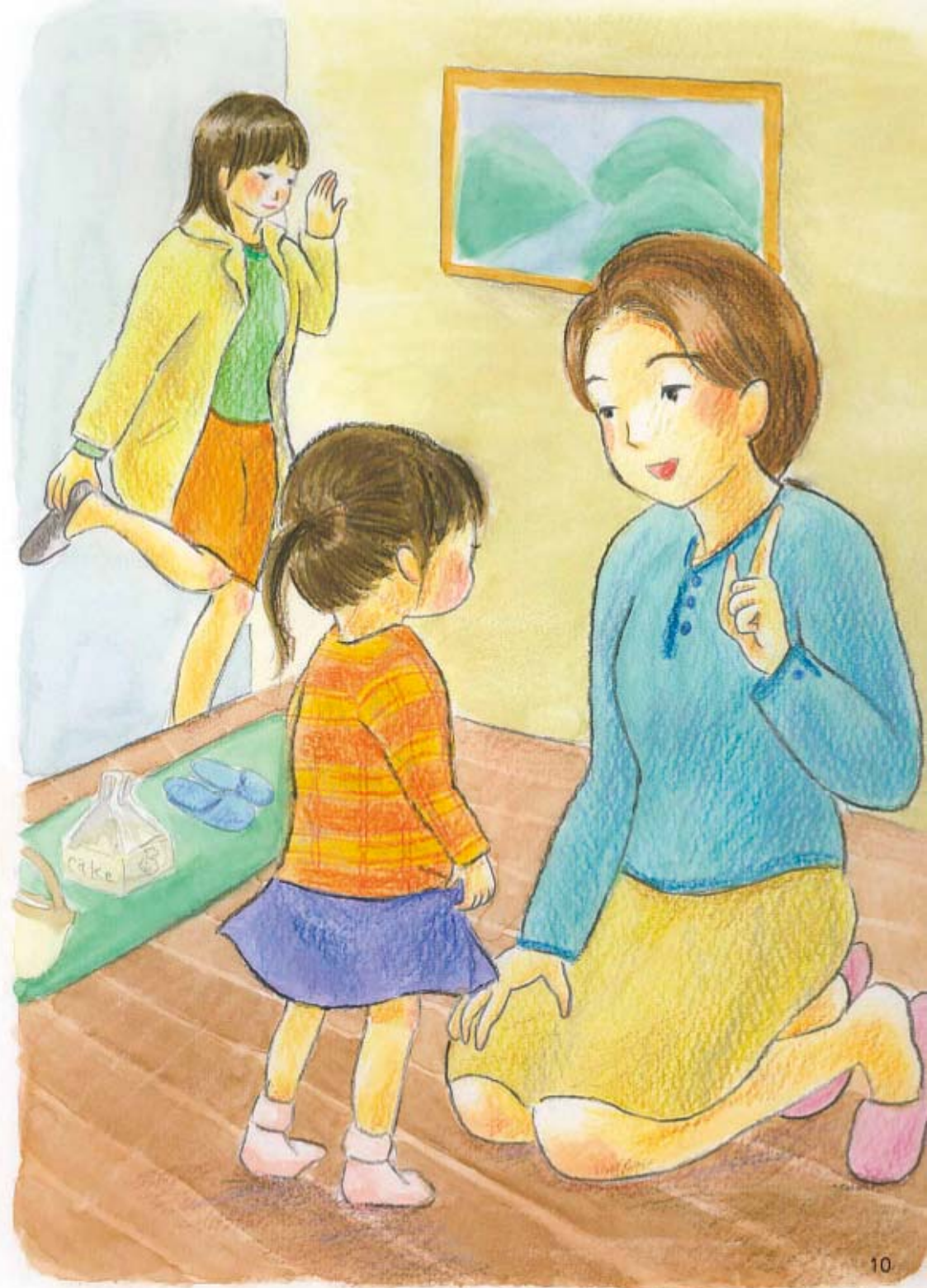


## ためしてみませんか

アヤちゃんのおうちに、大好きなヤスコおばさんがやってきました。  
お母さんはアヤちゃんのそばにしゃがんで、  
優しく見つめて言いました。  
「アヤちゃん、あのね、ヤスコおばちゃんとお母さんは  
大切なお話をするの。お話が終わるまで、一人で  
静かにお絵かきしてね。約束できる？」  
「いいよ、やくそくできる。」  
アヤちゃんはお絵かきが好きなので、すぐ約束しました。

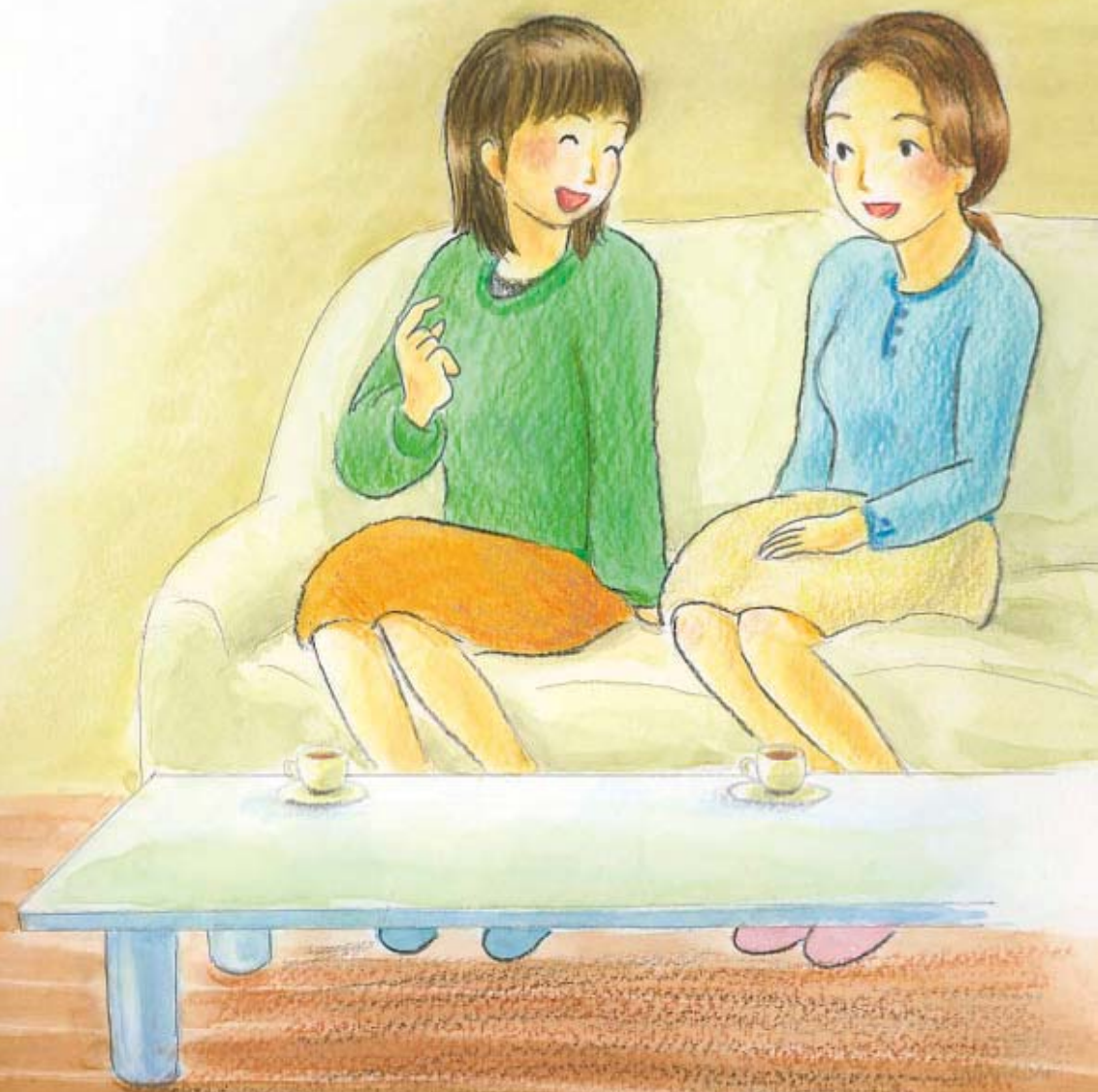


アヤちゃんと、事前にお約束しています。



アヤちゃんはお母さん達のそばでお絵かきを始めました。  
お母さんもヤスコおばさんも話しに夢中です。  
時々大きな声で笑ったり楽しそう。

もう、15分たちました。  
アヤちゃんは、少しあきてきました。  
それに「いっしょにお話したいな」と思いました。



その時です。

「アヤちゃん、もう退屈したね。いっしょにお話  
したかったのに、がまんしてくれてありがとう。  
大切なお話ができ、お母さんうれしいわ。  
そうだ、どんな絵が描けたか、見せて。」

お母さんはアヤちゃんの頭をなでながらいいました。



アヤちゃんは二人の前に立って、  
絵を見せました。



アヤちゃんの頑張りに気づいたのでほめています。



「あら、お嫁さんみたい。きれいねー。  
おばちゃんを描いてくれたのね。」  
ヤスコおばさんはもうすぐ結婚式です。  
今日はその相談だったのです。

「アヤちゃん、もう少し絵を描いていてね。あと15分、  
3時になったらおやつにしようね。目覚まし時計を  
セットしておくわ。」  
お母さんはアヤちゃんをヒザにのせていました。



「おしまい」をわかりやすく示します。

「うん、もっときれいなお嫁さん描いてあげる。」

アヤちゃんはがんばって待ちました。

最後には、目覚まし時計を目の前において、

カウントダウンしました。



待ちに待った3時になりました。

「アヤちゃん、おりにこうにしててくれてありがとう。

約束をちゃんと守れてえらかったね。」

お母さんはアヤちゃんを抱き寄せて言いました。

「アヤちゃん、お待たせ。いっぱい相談できたわ。まあ、

上手に描けたわね。本物のおばちゃんよりきれい。」

ヤスコおばさんもほめてくれました。

アヤちゃんはヤスコおばさんのお土産の

イチゴケーキをほおばりました。

あまーいクリームが小さなお口にひろがりました。



お約束が守れたことを具体的にしっかりとほめています。

## この本のポイント

何か用事をしたいのに、お子さんが邪魔をして困ってしまう時がありませんか？

そんな時、つい叱ってしまいますよね。

叱りついでに、過去のことまで持ち出して「いつも いつも」とか、「行動そのもの」でなくお子さんの性格や人格まで叱ってしまったり…。

自分の要求を抑えて、ある程度“待てる”ってことは、とても大切なことです。

このストーリーでは「子どもに今からすべきことを理解させる」、「頑張りをほめる」、「子どもの出すシグナルを捕らえる」ことをポイントとしています。

### [9・10ページ]

最初にお母さんはアヤちゃんと「邪魔しないで待っていること」をお約束しています。

### [11・12ページ]

アヤちゃんが、飽きてきた様子にお母さんは気づいています。

### [13・14ページ]

「頑張って待っている」アヤちゃんをほめています。

### [15・16ページ]

「おしまい」がわかりやすいように、時間を具体的に示し約束しています。よりイメージしやすい様に目覚まし時計をセットしています。

### [19・20ページ]

具体的に行動のどこが良かったのか伝えてほめてあげましょう。

日常的に続けやすいささやかな御褒美も効果があります。大好きなお母さんから抱きしめてもらうことも御褒美のひとつです。

## 【画】

伴 麻紗子 (有)川面美術研究所  
代表 荒木 かおり

## 【制作スタッフ】

京都府中丹広域振興局 健康福祉部

弓削 マリ子 石倉 秀紀  
全 有耳 森下 多恵子  
内海 和代 増田 仁美  
川村 愛子

## 【指導監修】

奈良教育大学 特別支援教育研究センター  
センター長 岩坂 英巳

発行元 京都府中丹広域振興局 健康福祉部  
(京都府中丹東保健所・京都府中丹西保健所)  
〒624-0906 京都府舞鶴市倉谷村西1499  
TEL(0773)75-0805

発行日 平成21年3月

印刷 株式会社 モ ト キ  
〒624-0816 京都府舞鶴市字伊佐津341  
TEL(0773)75-2177 FAX(0773)77-1388

※この絵本は作者独自の創作です。コピー等は慎んでください。